

北九州市立霧丘中学校 学校通信

# われら若者

NO. 55

平成28年9月29日 校長 篠崎 政義

HPアドレス <http://www.kita9.ed.jp/kirigaoka-j/>

<校訓>

「自主」自ら学び正しい行動ができる生徒

「明朗」明るくあいさつできる元気な生徒

「努力」くじけず目標に向かって頑張る生徒

## 百折不撓！

## ～熱き戦い此処にあり～



百折不撓、熱き戦い此処にあり！というスローガンのもと、第57回体育大会がありました。この体育大会は、今までやった体育大会の中で一番思い出に残りました。(中略)自分は体育委員長としてたくさんの思いをみんなに伝えました。ですが、その思いをうまく伝えることができず、失敗もたくさんしました。それでも自分ががんばれたのは、楽しいこともつらいことも共にしてきた、実行委員長の森口先生やほかの先生方、同じ体育委員長の室さん、そして体育委員やブロック長の支えがあったからです。そして最後まで自分についてきてくれたみんなのおかげです。北九州一の体育大会を皆でつくることができました。(体育委員長 浦 瑛祐)

体育大会を終えて、私はたくさんの人に心の底から感謝しています。今年の体育大会は生徒主体でやらせてもらい、体育委員長という立場で、たくさんの人からたくさんのことを学ばせてもらいました。生徒主体でやらせてもらうことになった時、「最後まで自分のできることを全力でやろう。」と心に決めました。(中略)私一人の力は本当に小さかったけど、生徒全員の協力によって一生思い出に残る体育大会になりました。そして、ずっと陰で動いてくださった先生方に本当に感謝しています。練習中少しでも良い体育大会になるように、私達を厳しく叱ってくださったおかげで、私の心は最初より強くなりました。一人では絶対作れなかった感動の体育大会を作ってくれたたくさんの人に感謝します。(体育委員長 室 柚妃)

## ☎ 「親切な霧中生に是非お礼が言いたくて…」

9月13日（火）の夕方、霧丘中の職員室に電話の呼び出し音が響きました。学校近くにお住いの方からのお礼の電話でした。その電話の少し前、その方の高齢のお父様が、坂道で転んだ時、親切な霧中の女子生徒が助けてくれ、怪我の介抱をしてくれたのだそうで、大変感激したとのことでした。調べてみると、この女子生徒は、1年生の川瀬桜さん、須田早織さん、2年生の林涼伽さんでした。下校途中で坂道を歩いている時、前を歩いていた高齢の男性が転んだのに気がついた1年生の2人は、駆け寄って「大丈夫ですか。」と、持っていた絆創膏を差し出しました。男性が「大丈夫だよ。」と言ったものの、心配でその場から離れられないしていると、後ろから歩いてきた2年生の林さんが近寄り、ハンカチで膝の血をぬぐっている男性に「血が出ているけど大丈夫ですか？」と声をかけ、ハンカチで拭いてあげたのでした。「本当にありがとう。」と男性に何度も言われ、良かったと思ったのだそうです。先輩の行動力も勉強になったのだそうです。

### きいがおか日誌

### － 霧丘中学校の行事や日常生活の話題です －

#### 1 永水さん(3)と黒田さん(2)いじめ防止サミットに参加！学校あげての取組にメッセージ！

9月16日（金）道徳の時間、全校放送で「いじめ防止」の取組について呼びかけがありました。「皆さんおはようございます。夏休みに実施された『いじめ防止サミット in 北九州』での話し合いとその結果を報告します。サミットには、2年生の黒田千晴さんと私永水鈴音が、霧丘中学校の代表として参加しました。『あいさつ運動の継続』と『教室を楽しく心が落ち着く場所にする取組』の二つについて、グループ会議と全体会議で話し合いました。その会議において、今年度の取組として、あいさつを意識した横断幕を作ることと、教室を楽しく心が落ち着く場所にするために、掃除を一生懸命にすることが決まりました。皆さんが日頃から取り組んでいることですが、今年は特にあいさつと掃除を意識して、心が落ち着く環境をみんなで作っていきましょ。さらに、昨年度までの取組も引き続き行います。いじめを生まないケータイ・スマホの使い方宣言や、いじめ撲滅宣言、そして今から皆さんに貼ってもらうクローバーキャンペーンも継続しますので、皆さんのご協力をよろしくお願い致します。それでは霧中ノートを机の上に準備してください。担任の先生から配布されたクローバーシールを、表紙に貼ってください。「なくそういじめ！ふやそう笑顔！」このシールを目にすることで、いじめをしない、させないことを意識してください。」



#### 2 ご迷惑をおかけしました 季節外れのインフルエンザが猛威！

度重なる体育大会の延期や学級閉鎖など、大変ご心配ご迷惑をおかけしました。例年より2か月も早いインフルエンザの流行は、ほぼ収束を迎えました。保護者の皆様のご理解ご協力に心より感謝申し上げます。